

資料3

西東京市公民館運営審議会
令和4年度第5回定例会

令和4年度 公民館主催事業計画書

令和3年度～5年度公民館事業計画における基本方針

- 1 開かれた公民館
- 2 問いかける公民館
- 3 地域とともに
- 4 地域の中につながりを

公運審提出日 令和4年9月21日

	実施館	事業名	基本方針	期間・回数	事業概要	主な講師等
1	柳沢	学齢期の子どもがいる人のための講座 子どもたちのココロとからだを育む「性と生」親子のおはなし	1 2	11月10日から 12月8日 木曜日 10時から12時 全4回	学齢期の子どもを持つ親にとって関心度が高い「性教育」というテーマを取り上げる。親自身がしっかりと「性」に向き合い、子どもにどう伝えていくのがいいのかということ学び合う。	諸井更絵子（株式会社kucca代表取締役、文部科学省認可（財）日本余暇文化振興会認証育児セラピスト）
2	柳沢	ヤギフェスvol.11 柳沢みんなの文化祭 みつけて あなたの○○	1 3 4	【展示・ワークショップ】 11月12日（土曜日） 11月13日（日曜日） 【ステージ発表】 11月19日（土曜日） 11月20日（日曜日）	公民館で活動する団体および地域で活動する団体・個人が実行委員会を組織し、協力して、日頃の活動の成果を発表する催しを地域住民に開かれた交流の場として、企画・準備し、開催する。今回は、作品や活動紹介等の展示、ワークショップ、ステージ発表を行う。	

3	芝久保	防災講座 おうち防災のススメ	3 4	11月12日 土曜日 14時から16時	それぞれの家族形態、年齢層にあった在宅避難にむけた防災術を学ぶ。	あんどろりす（アウトドア防災ガイド、FM西東京パーソナリティ、Yahooニュース個人オナー、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科博士課程）
4	芝久保	子育て中の女性のための講座 （保育付き） 10年後の私、きらめいて ～凛としてより自分らしく～	1 2	11月22日から 令和5年1月31日 火曜日 ※第7回は土曜日 10時から11時45分 全10回 ※保育説明会 11月18日 （金曜日）	<ul style="list-style-type: none"> ・女性が「仕事と家事・育児の両立」に対し、不安や疑問に感じていることを、参加者同士共有し、自己理解を深める。 ・男女が共に様々な分野で活躍できるよう男女の役割分業などを、互いの立場から考える機会を提供する。 ・多様な働き方を知り、仕事も生活も楽しめる工夫を学び、10年後のキャリアデザインを考える機会とする。 	<p>松岡 年（NPO法人ウィメンズ・サポート・オフィス連理事）</p> <p>油井文江（（一社）日本ダイバーシティ・マネジメント推進機構専務理事）</p> <p>石川文子（NPO法人子ども家庭リソースセンター所属）</p> <p>浜田有里恵（（株）キャリア・ママ cocoプレイスインキュベーションマネージャー）</p> <p>嶋津直之（パパ育コミュ代表）</p> <p>堤 香苗（（株）キャリア・ママ代表取締役）</p>
5	芝久保	暮らしに役立つ実学講座 食品ロスに取り組もう	1	12月9日 金曜日 10時から12時	食料問題・食品ロスの現状や西東京市のゴミの状況と食品ロス削減のための取り組みを知り、食品ロス削減を考えるきっかけの場にする。	野々村真希（東京農業大学食料環境経済学科助教） 西東京市ごみ減量推進課職員

6	芝久保	平和を考える講座 戦跡フィールドワーク ～この町にも戦争があった～	2 3	12月11日 日曜日 10時から12時15分	戦後77年が過ぎ、戦争体験者が減少しつつある今、西東京市の空襲を通して、戦争の悲劇や、平和の尊さを共通のテーマとして市民が学び合う場を提供する。	牛田守彦（武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会代表、武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会委員、法政大学中学高等学校教諭）
7	谷戸	インクルーシブな社会をめざす講座 ボッチャでなかまづくり	3 4	11月19日から 12月17日 土曜日 ※第4回は日曜日 14時から16時 全5回	ボッチャを知り、障がいを意識せずみんなで一緒に楽しむ経験を通して地域になかまができることをめざす。	渡辺文子（西東京市スポーツ推進委員、障がい者スポーツ指導員）
8	ひばりが丘	高齢者の課題を考える講座 「自分ごと」から始める認知症理解	2	11月22日 11月29日 12月6日 火曜日 14時から16時 全3回	老いても住み慣れたまちで安心して暮らしていくために、「自分が認知症になったら？」という視点で地域の事例を学び、グループワークを交えて適切な対応を考え合う。	永田久美子（認知症介護研究・研修東京センター研究部長） ゲストスピーカー：認知症家族会、若年性認知症家族会当事者会会員（予定） 山崎 巖（演出家 劇団代表） 緑町地域包括支援センター職員 西東京市社会福祉協議会地域サポート「りんく」担当職員